

消費生活コラム

旅行予約サイトのトラブルに注意!

【相談事例】

5か月後の国内旅行のために、キャンセル料無料の温泉宿をネット検索し、海外運営の予約サイトで約8万円の宿をとりあえず予約した。2時間後にキャンセルしたところ、100%のキャンセル料が発生。海外事務所に国際電話で相談するも回答を得られず、宿に確認するも「当宿にキャンセル料無料の設定は無い」と言われた。予約サイトにも「無料」の表示はなかった。確認不足は認めるが、5か月先の予約に対する即時全額キャンセル料は納得できない。(60代女性)

うぐちゃんからのアドバイス



- ・サイト運営事業者の情報を確認し、海外事業者の場合はカスタマー対応窓口の情報を確認しましょう。
- ・海外事業者の予約サイトは、連絡手段や対応言語、日本の法律が適用されない場合があるため、窓口情報を確認し、注意が必要です。
- ・キャンセル条件や契約内容をよく確認しましょう。旅行予約サイトの航空券や宿泊施設は、プランごとにキャンセル条件が異なるため、利用のたびに、契約内容の確認が重要です。

市消費生活センター専用ダイヤル
☎(44)4883(市役所2階)

■相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)
※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。
※土日・祝日の電話相談は消費者ホットライン☎188(局番なし)へ。

Shimotsuke
—男女共同参画宣言都市— しもつけ

ジェンダー平等を目指して

男女共同参画は、英語で“gender equality”といい、直訳すると「ジェンダー平等」となります。ジェンダーとは、男・女らしさといった慣習、しきたりなど、社会のなかで作られた性別に対する考え方のことです。性別によるイメージに捉われず、それぞれの個性と能力を発揮できる社会がジェンダー平等の実現に繋がります。

こうした性別による考え方やイメージは誰もがもっているものですが、せっかくの長所や能力を活かすことができず、人生の選択の幅を狭めてしまうこともあります。

日々の生活の中で、性別によるイメージが浮かんたら、一度立ち止まって、自分の気持ちや相手の声に耳を傾けるよう心がけてみましょう。



給湯器の訪問点検にご注意ください!



電話や突然の訪問などで、給湯器の点検を持ちかけ、点検後に不安をあまり高額な契約をさせようとする手口が増えています。

電話や訪問での点検をもちかける業者には安易に点検させないようにし、点検を断る連絡ができず訪問された場合には、インターホン越しに点検を断りましょう。

給湯器の点検を依頼したい場合には、契約先のガス・電力会社や給湯器のメーカー、販売会社に自分から連絡するようにしましょう。

■問い合わせ先

市消費生活センター ☎(44)4883

部活動地域展開ニュース

新たな地域クラブ活動における展開

令和6年9月から学校部活動の地域展開を進めています。令和7年5月現在、市内の8つの地域クラブに休日の学校部活動を移行しています。4月には、中・義務教育学校後期課程の保護者を対象に参考資料を配信しました。

市のホームページでは、保護者向け資料の掲載をはじめ、地域クラブ活動に関する情報を随時発信しています。ぜひご覧ください。

■問い合わせ先

学校教育課 ☎(32)8918



市ホームページ

スマートフォンやタブレット端末から「広報しもつけ」を読むことができます

○カタログポケット

URL https://www.catapoke.com/?mict_code=1



Android



○トチギーブックス

URL <https://www.tochigi-ebooks.jp>



○マイ広報紙

URL <https://mykoho.jp/>



○マチイロ

URL <https://machihiro.town>

